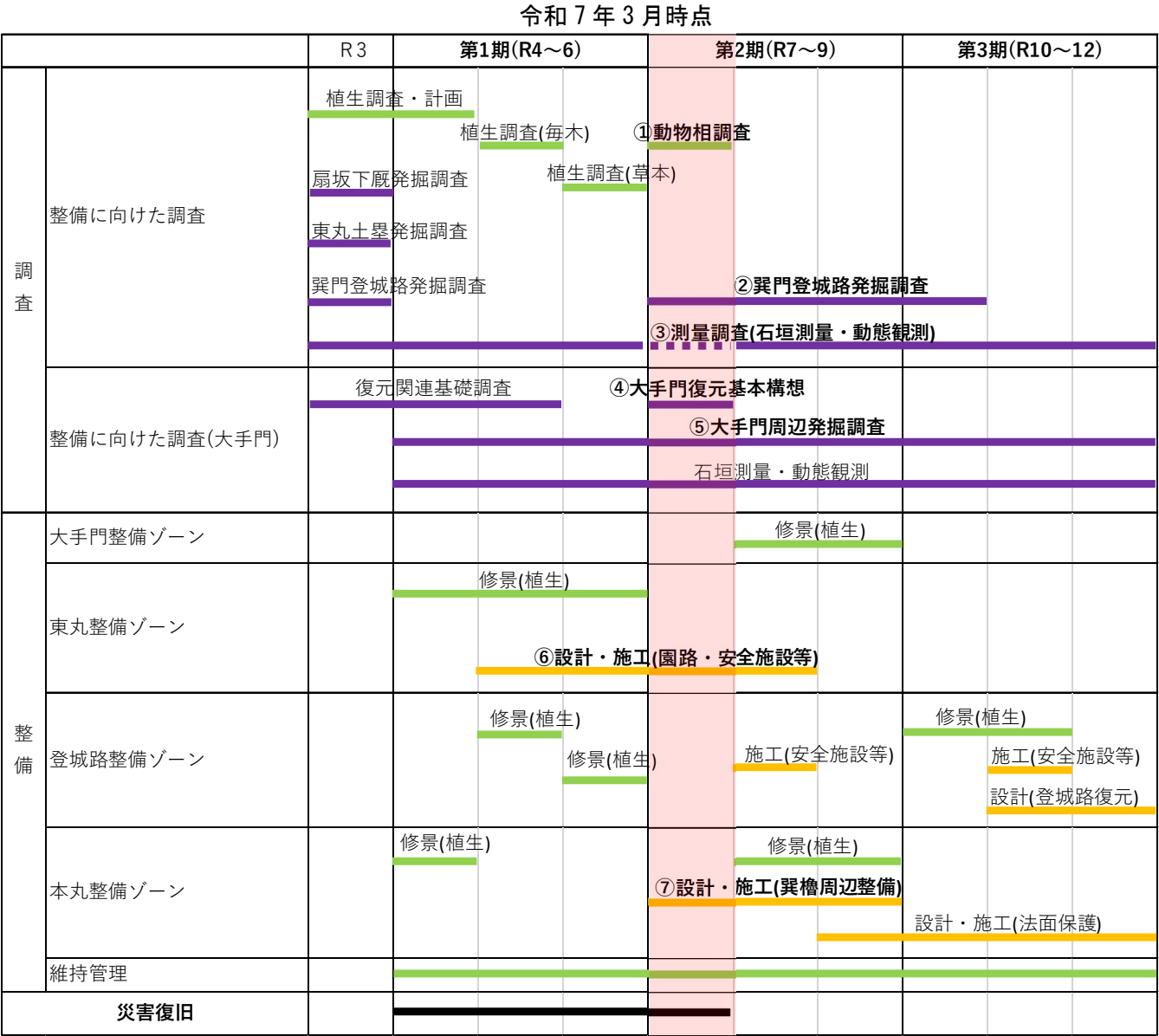
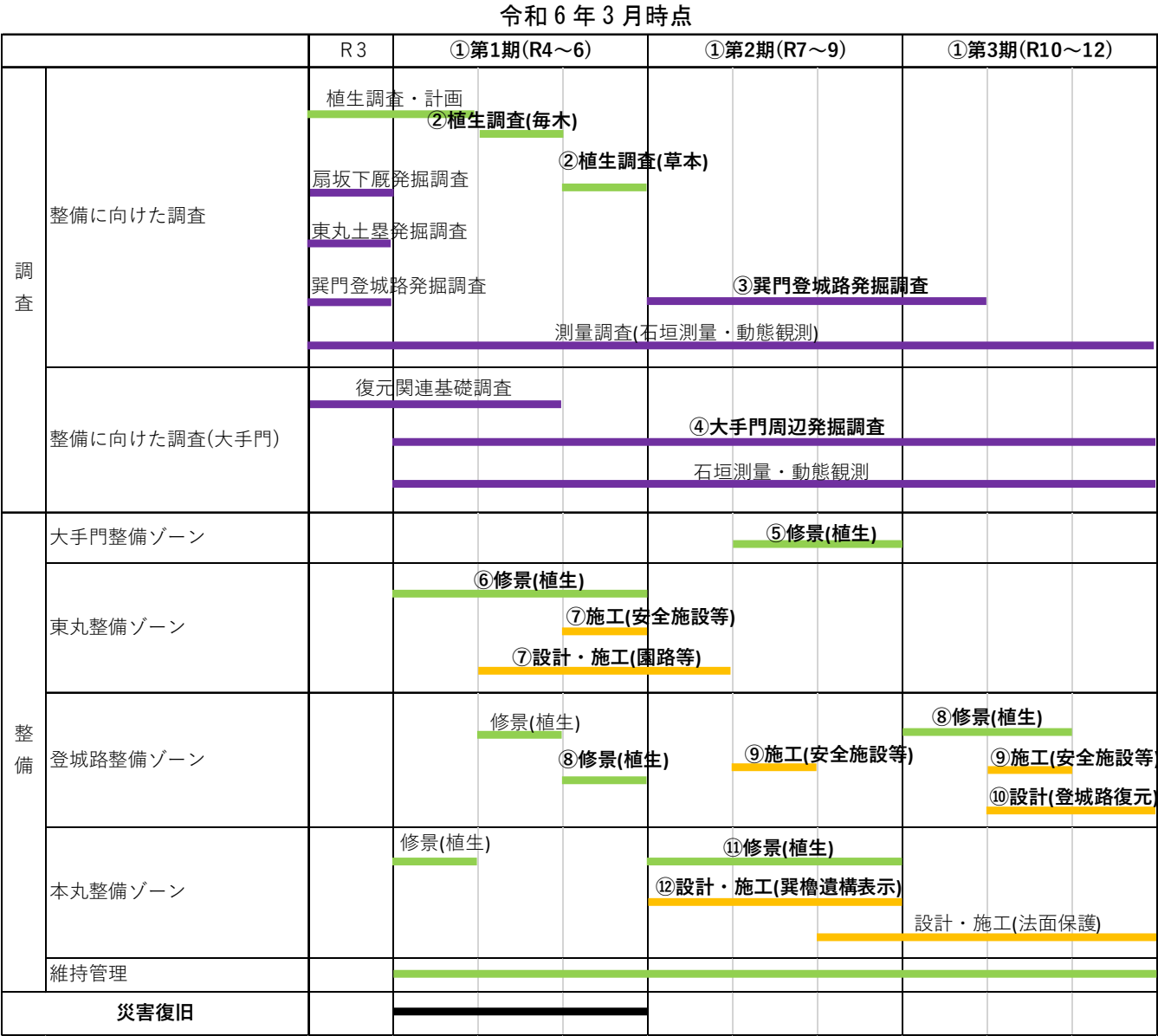


仙台城跡整備事業スケジュール



調査	整備に向けた調査	①動物相調査：植生修景整備の影響が動物にも影響することから、植生修景等の整備エリアで動物相の把握を行う。
		②巽門登城路発掘調査：災害復旧事業を優先するため延期していた調査を開始する。
		③測量調査(石垣測量・動態観測)：調査は行わず、令和 8 年度以降の事業計画の再検討を行う。
	整備に向けた調査 (大手門)	④大手門復元基本構想：復元関連基礎調査の総括として基本構想を作成する。
		⑤大手門周辺発掘調査：令和 5・6 年度の調査成果を踏まえて関連施設の残存状況を確認する。
整備	東丸整備ゾーン	⑥設計・施工(園路・安全施設等)：設計に時間を要したため、施工時期を R8 年度に延期する。
	本丸整備ゾーン	⑦設計・施工(巽櫓周辺整備)：課題を踏まえた整備内容を検討する。